

新しい産業の創出・拡大に資する  
クラウドサービスやメディア変換等の  
新規ビジネスの促進に向けて

2013 年 8 月 7 日

一般社団法人電子情報技術産業協会  
著作権専門委員会

# アジェンダ

- ◆ 新規ビジネスの創出・拡大に向けて
  - 環境変化
  - クラウドサービス・メディア変換の現状
  - クラウドサービス・メディア変換の求められる世界観
  - 著作権法上の課題

## ◆ 事例・実例・参考

- ① メディア変換
- ② アクセシビリティ
- ③ 個人向け録画視聴サービス
- ④ プリントサービス
- ⑤ eラーニング
- ⑥ スナップショット・アーカイブ
- ⑦ 論文作成・検証支援サービス
- ⑧ 評判分析サービス
- ⑨ 法人向けTV番組検索サービス
- ⑩ 仮想化

## ◆ 米国事例

- Cablevision事件
- Aereo事件
- MP3Tunes事件
- HathiTrust事件
- Turnitin事件
- 動画等のマッシュアップ

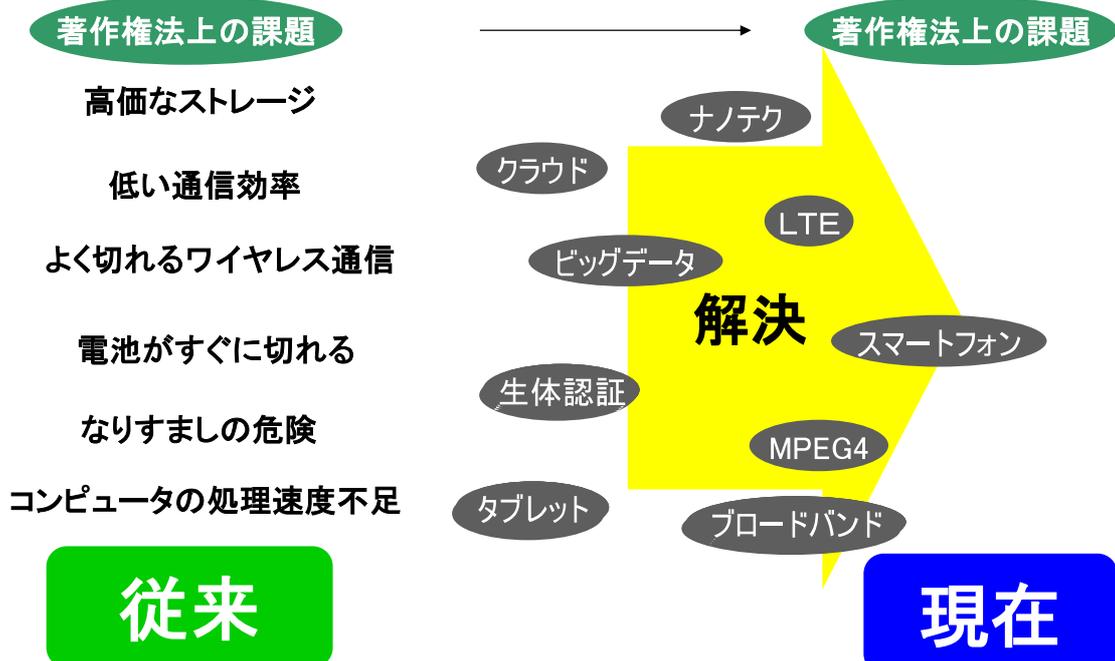
## ◆ 最後に

1

# 環境変化

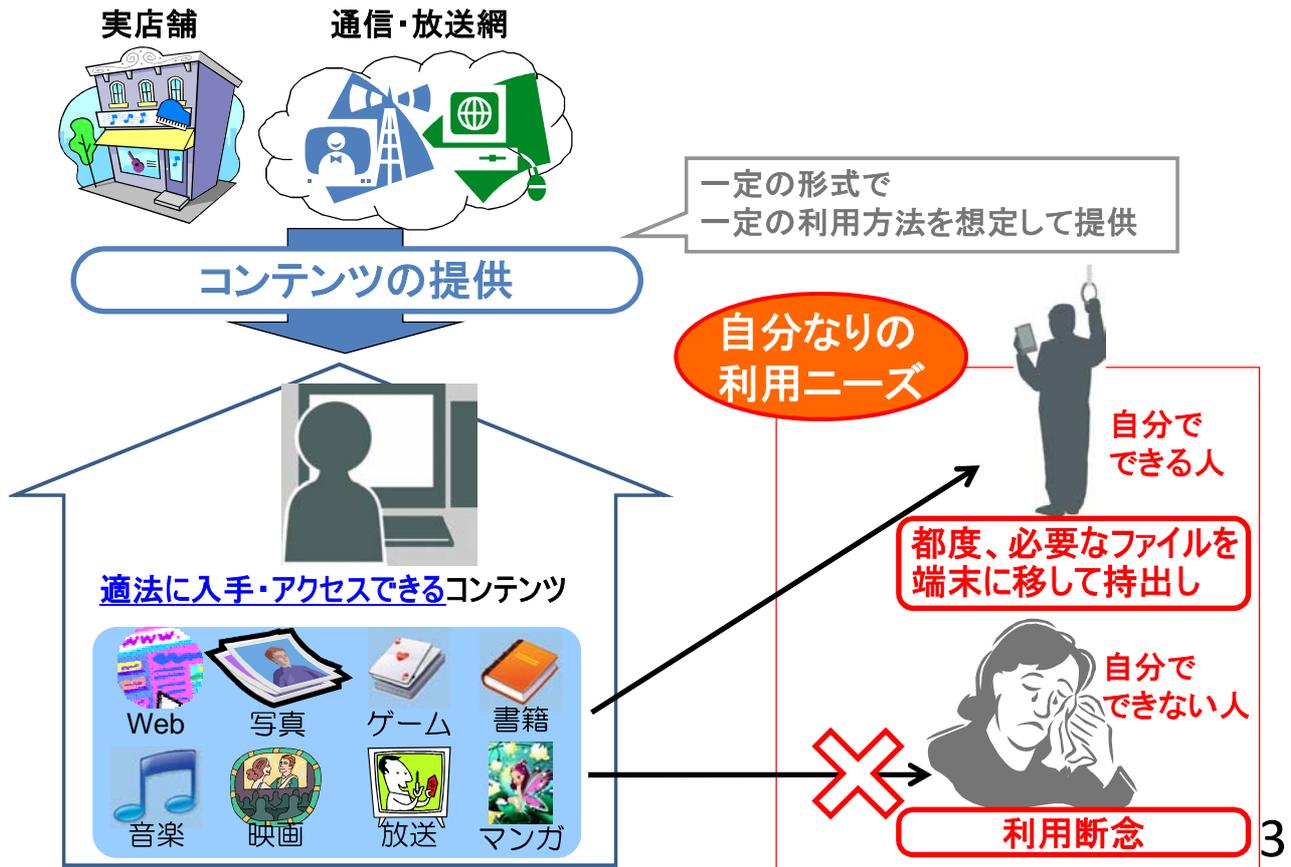
“そもそも、できなかった”

技術的にはできる

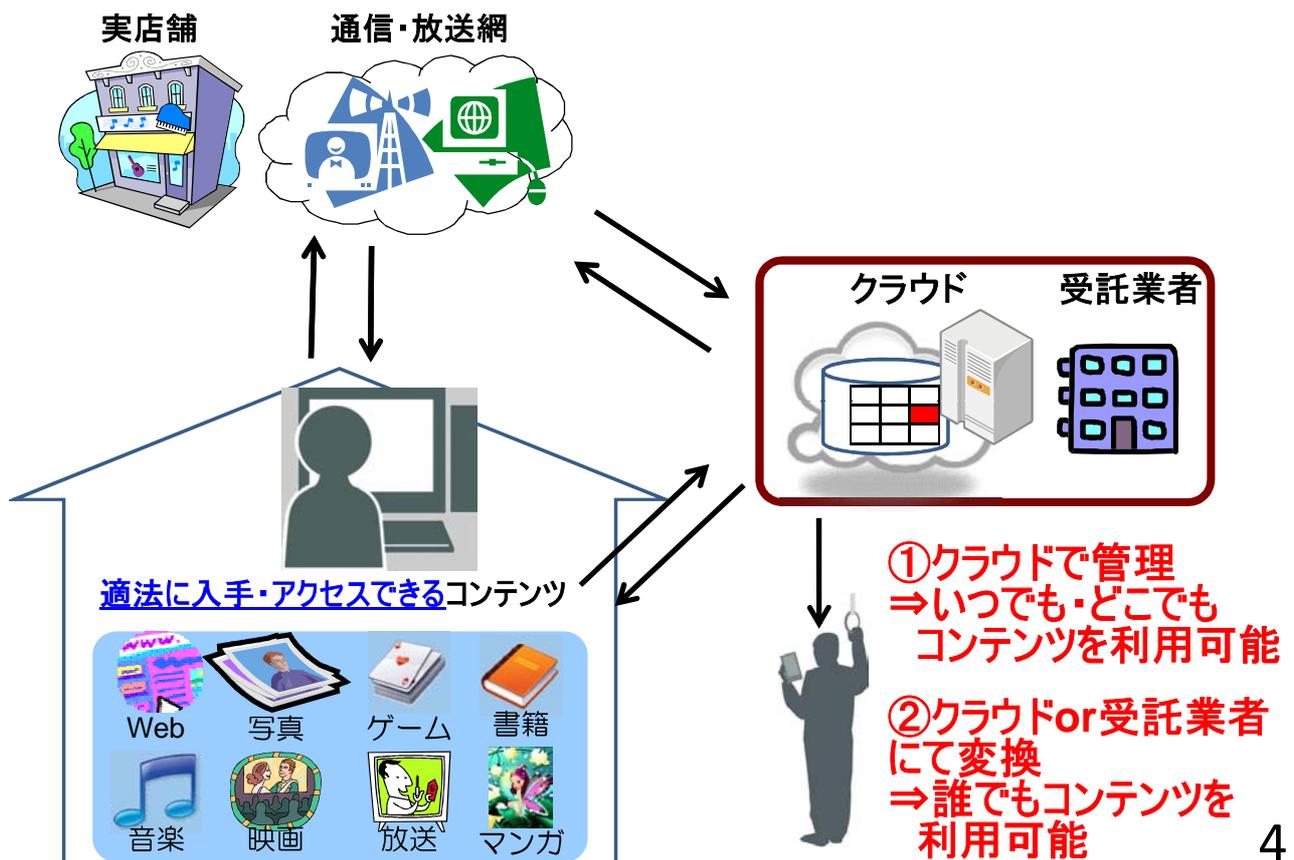


2

# クラウドサービス・メディア変換の現状



# クラウドサービス・メディア変換の求められる世界観



## 著作権法上の課題

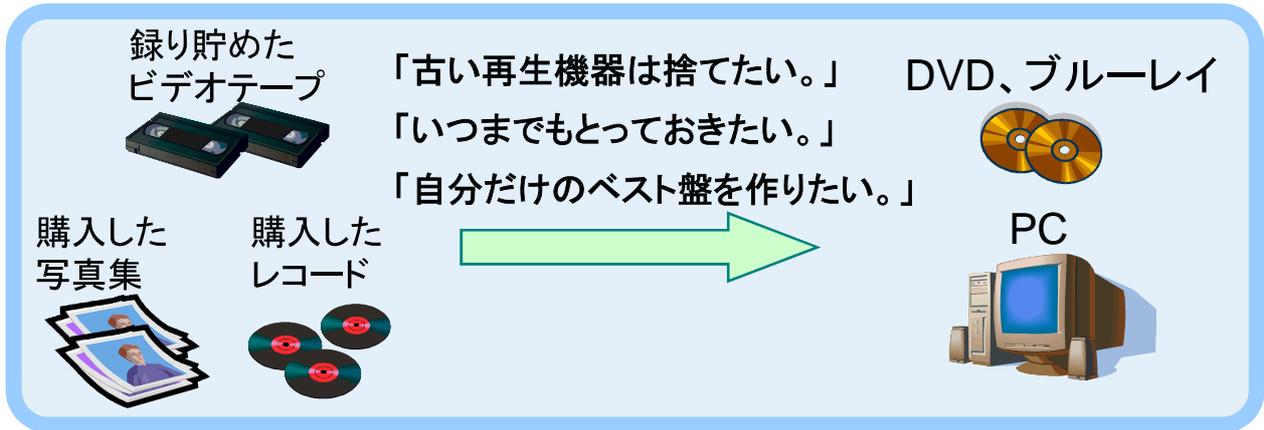
ユーザに見込まれるメリット		新しいサービスとの関係	著作権法上の課題	
私 的 自 由 の 保 証	公 益 性 の 向 上 ( 教 育 ・ 福 祉 )	技 術 の 高 度 化 の 享 受	ユーザの利用行為を事業者が受託 ・ メディア変換(複製・翻案・送信)	- 複製等の行為主体 - 「私的使用」(30条1項)
			クラウド環境でのユーザ・コンテンツの利用 ・ アーカイブ/バックアップ(複製・翻案・送信) ・ マルチデバイスからのアクセス(複製・翻案・送信)	- 複製等の行為主体 - 「私的使用」(30条1項) - 「公衆」用自動複製機器(30条1項1号) - 「公衆送信」 - 現行の権利制限規定(35条、37条、37条の2等)
			ウェブ上のデータの活用 ・ ビッグデータ活用のための収集・蓄積・分析(複製・翻案・送信)	- 現行の権利制限規定(47条の5、47条の6、47条の7、47条の9等)
			クラウド技術との関係 ・ 仮想化等(複製・翻案・送信)	- 現行の権利制限規定(47条の5、47条の9等)

5

## 《事例・実例・参考》

6

## 事例① メディア変換



7

## (参考) メディア変換実例

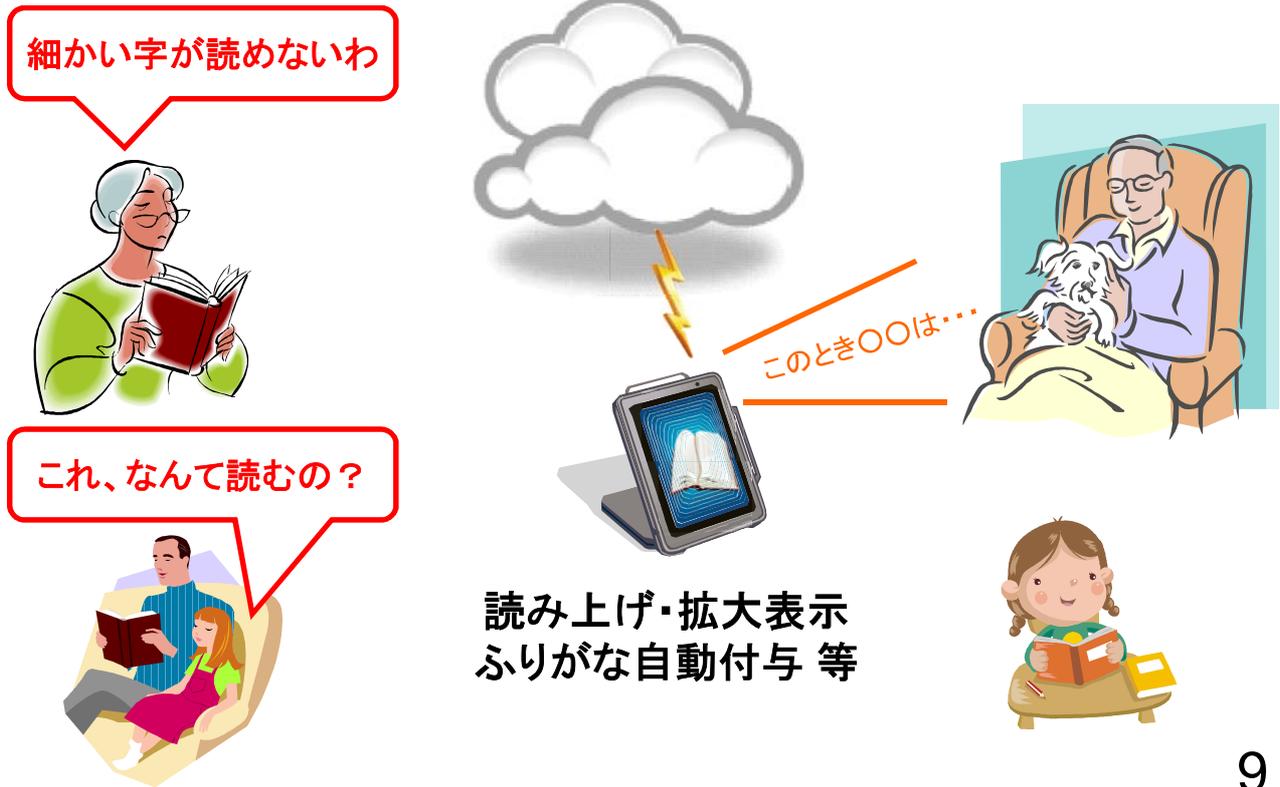
- ✓ DVD Your Memories  
<http://www.dvdyourmemories.com/>  
個人所有のテープやフィルム等を預かりコンテンツをDVD等に変換



※その他多くの実例あり

8

## 事例② アクセシビリティ



## (参考) テキスト→スピーチ変換

- ✓ IVONA Speech Cloud  
<http://www.ivona.com/en/saas/>  
テキストデータをクラウド上で音声データに変換

Text to Speech  
**ivona**  
An Amazon Company

Sign in | Register | Cart | Language: English

For Business | For Developers | For Individuals | News | About us | Support | Shop

**IVONA Speech Cloud (SaaS)** Increase the functionality of your products.

Text-to-Speech Accuracy Study 2011

Overview | Pricing | Technical specification | API | Implementations

Voiced web & mobile | Text | Speech Cloud | Speech

- ✓ Award-winning, highest quality voices.
- ✓ Quick and easy integration.
- ✓ Does not require configuration or hard drive space (No-Footprint).

Buy now | Try it free for 60 days

**Why IVONA Speech Cloud (SaaS)?**

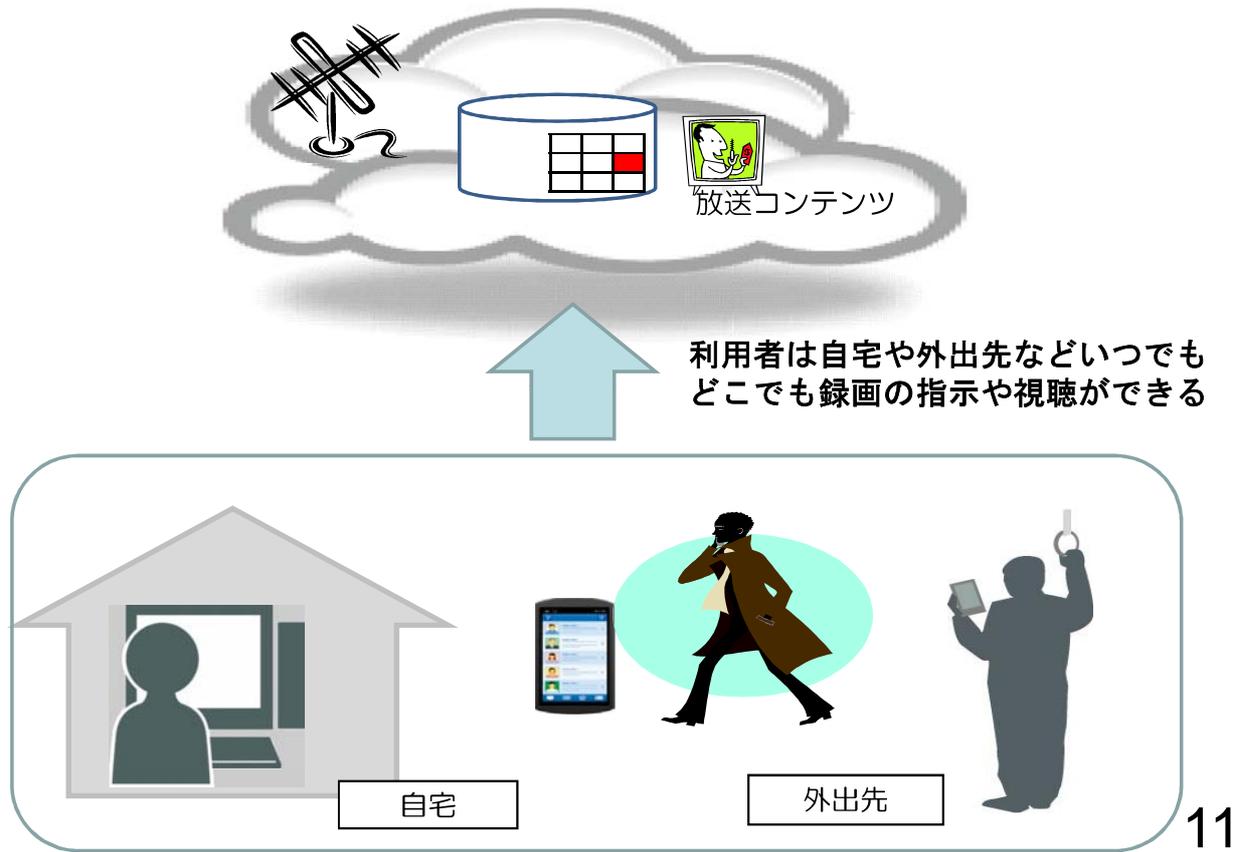
IVONA Speech Cloud (Software as a Service) offers virtually unlimited opportunities for creating speaking applications and devices. Everything you need to generate speech is supplied by us and available online. Developers don't have to worry about installing or configuring the Text-to-Speech solution. Only a few lines of code in any programming language are enough to make your project speak. Once implemented, the stability and safety of the IVONA TTS service is ensured by powerful, efficient servers working for our clients 24/7 around the world.

**Where to use?**

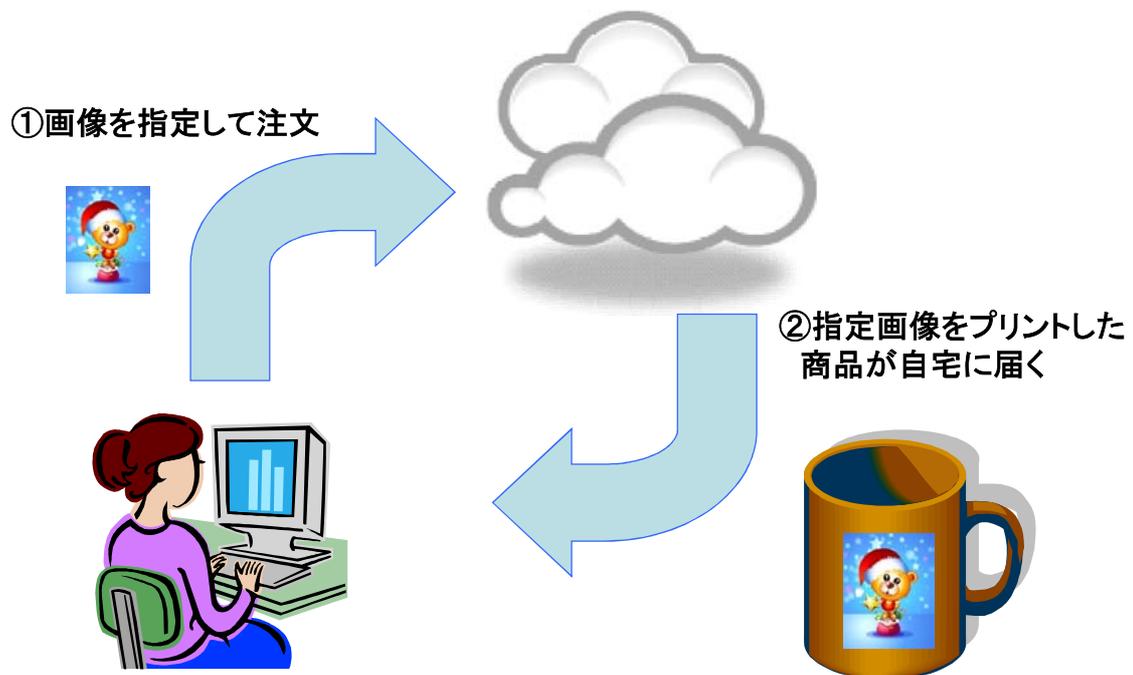
IVONA Speech Cloud (SaaS) can be used by any product or service with Internet access, including:

- mobile phones (Symbian, Apple)

### 事例③ 個人向け録画視聴サービス



### 事例④ プリントサービス



## (参考) プリントサービス実例①

- ✓ Panasonic「カスタムデザインサービス」  
<http://ec-club.panasonic.jp/mall/open/simulator/top.html>  
ユーザ指定の写真・イラストをデジタルカメラやノートPCにプリントするサービス

**Panasonic**  
CLUB Panasonic My MALL パナソニックの公式通販サイト

カスタムデザインサービス  
**DESIGN Simulator**

トップ ご利用ガイド ラインナップ FAQ デザインする 注文する

オンリーワンを手に入れよう。  
今すぐ始めよう ▶  
ご利用環境について▶

LUMIX CLUB デジタルカメラ  
LUMIX DMG-XS1 製品情報▶

MyLer's倶楽部 Let'snote (レッツノート)  
SX/NX用天板カバー 製品情報▶

▶ Topics  
2013.06.14 JR東京駅（八重洲口）でレッツノート オリジナル天板カバーを展示中！  
2013.06.03 レッツノート SX/NX用天板カバーに背景素材の新デザインを約90種類追加しました！  
2013.06.03 <7/17まで> 1,200円OFF！パソコン用天板カバー デビュークーポン進呈中！

いいね！ <43 ツイート <21



13

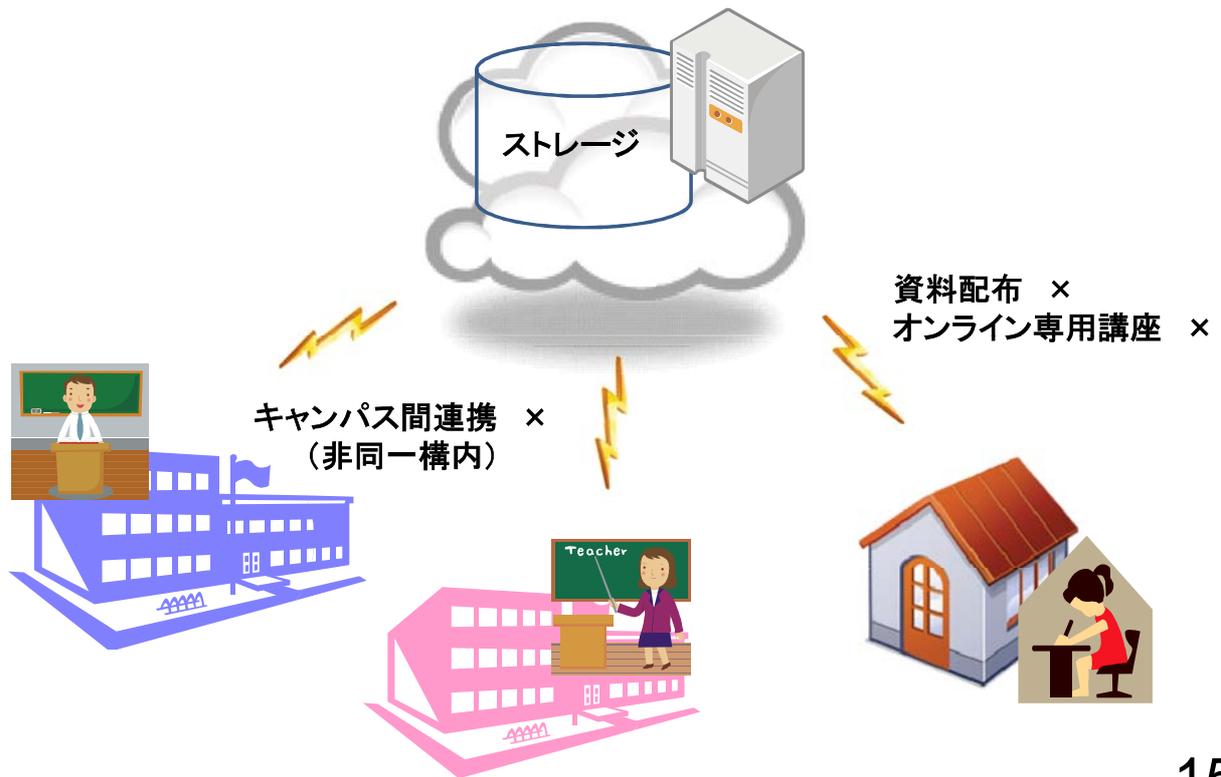
## (参考) プリントサービス実例②

- ✓ 富士フイルム「ネットプリントサービス」  
<http://fujifilm.jp/netprint/iphone/index.html>  
ユーザに写真をアップロードさせ、TシャツやiPhoneケースほかにプリントするサービス
- ✓ サッポロビール「わくわくブルワリー」  
<http://wakuwaku.sapporobeer.jp/>  
ユーザに写真をアップロードさせ、ビールのボトルのラベルにプリントするサービス
- ✓ DMM「3Dプリント」  
<http://make.dmm.com/>  
ユーザに3Dモデルデータをアップロードさせ、3Dプリンタ出力を自宅に送付するサービス
- ✓ ヤマダ電機 3Dプリンタ店頭サービス  
<http://www.yamada-denki.jp/ir/pdf/press/2013/130718.pdf>  
(3Dプリンタの販売開始、店頭での造形サービスも提供予定。)

※既存サービスはいずれも第三者の著作物の複製には対応していない。

14

## 事例⑤ eラーニング



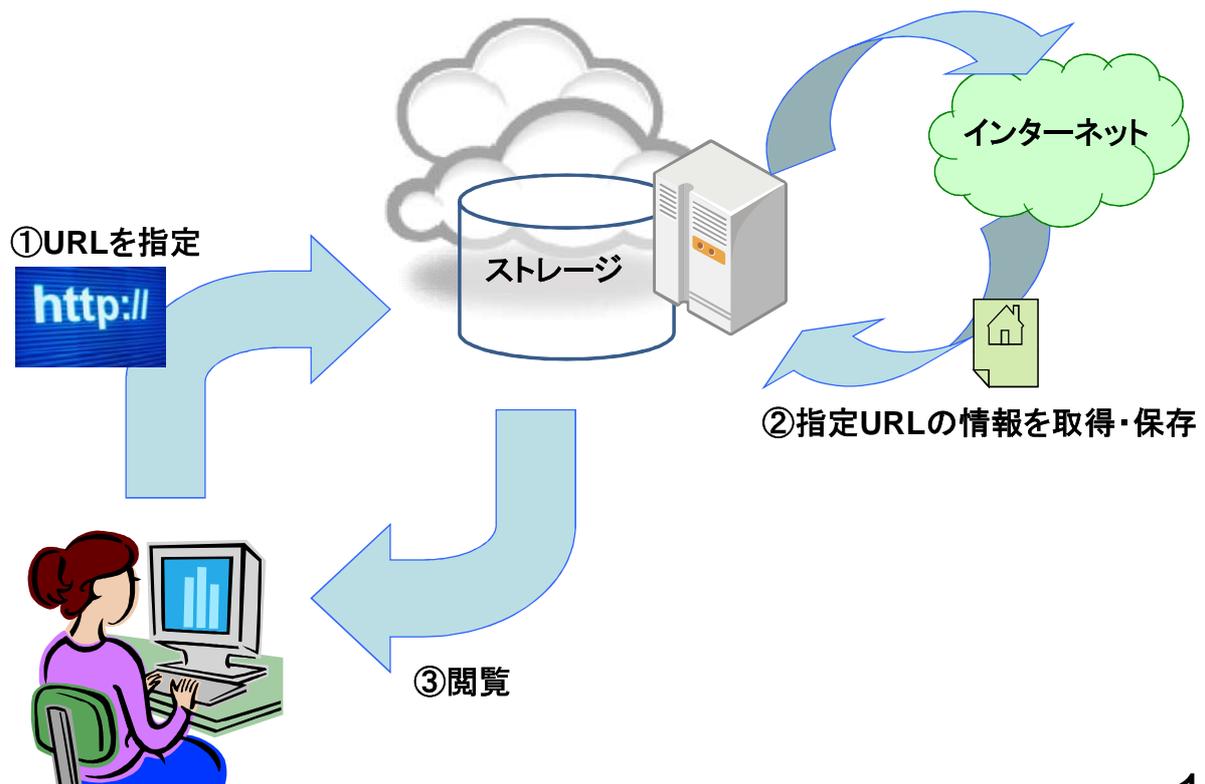
15

## (参考) 知的財産推進計画2013より

項目番号	項目名	施策内容	担当府省	短期	
				2013年度	
138	教育の情報化の推進	すべての小・中学校において児童生徒1人1台の情報端末によるデジタル教科書・教材の活用を始めとする教育の情報化の本格展開が急務であり、実証研究などの状況を踏まえつつ、デジタル教科書・教材の位置付け及びこれらに関連する教科書検定制度などの在り方と併せて著作権制度上の課題を検討し、必要な措置を講じる。(短期・中期)	文部科学省	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒1人1台の情報端末や電子黒板、無線LANなどが整備された環境において、モデルコンテンツの開発や、デジタル教科書・教材、情報端末を利用した指導方法の開発に関する総合的な実証研究を実施。2013年度は児童生徒及び教員へのアンケート調査や学力調査などにより、ICT活用の効果・影響の検証を実施。</li> <li>実証研究などの状況を踏まえつつ、紙媒体の教科書の在り方、学習者用デジタル教科書の位置付けやデジタル教材との区分、これらに関連する教科書検定制度や義務教育諸学校の教科書無償給与制度など教科書に関する制度の在り方と併せて著作権制度上の課題を検討。</li> </ul>	左記の する教育
			総務省	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な学校種の学校現場において、児童生徒1人1台の情報端末(タブレットPC)の配備や無線LAN環境による通信ネットワーク環境を構築して主に情報通信技術面から実証研究を行う「フューチャースクール推進事業」を継続し、文部科学省の「学びのイノベーション事業」の取組に協力。2013年度は中学校及び特別支援学校において引き続き実施。</li> <li>これらの成果を踏まえ、教育の情報化の推進のための情報通信技術面に関するガイドラインを年度末に策定。</li> </ul>	ガイドラ 教育の

16

## 事例⑥ スナップショット・アーカイブ



17

### (参考) スナップショット・アーカイブ実例

- ✓ 「ウェブ魚拓」(スタンダードな日本語魚拓サービス)  
<http://megalodon.jp/>
- ✓ 「FreezePage」(日本語も利用できる海外の魚拓サービス)  
<http://www.freezepage.com/>
- ✓ 「Peep.us」(シンプル操作のウェブページ魚拓サービス)  
<http://www.peep.us/>
- ✓ 「ひよっ」(魚拓機能がついた国産の短縮URLサービス)  
<http://www.hiyo.jp/h>
- ✓ 「Wayback Machine」(インターネットの総合アーカイブ)  
<http://archive.org/web/web.php>
- ✓ 「Google」(キャッシュ機能で過去のページをすばやく表示できる)  
<http://www.google.com/>
- ✓ 「Gyazo」(スクリーンショットをオンラインで共有できる)  
<https://gyazo.com/>
- ✓ 「Browsershots」(ウェブページのスクリーンショットを取得できる)  
<http://browsershots.org/>
- ✓ 「Capture Full Page」(ウェブページを1枚の画像でキャプチャできる)  
<http://www.capturefullpage.com/>
- ✓ 「PDFmyURL.com」(ウェブページをPDF化して保存できる)  
<http://pdfmyurl.com/>

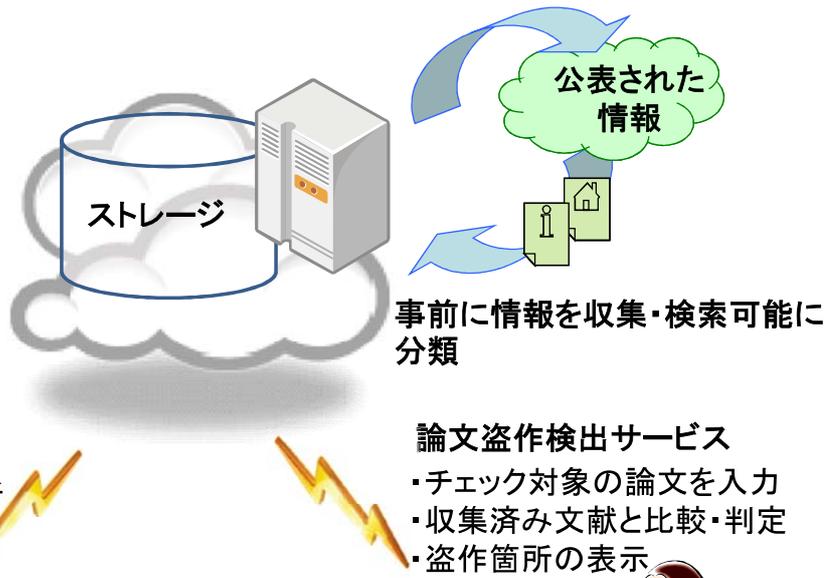
出典:『ウェブページを保存して閲覧できる、魚拓関連ウェブサービス10選』  
<http://japan.cnet.com/news/society/35031581/>

18

## 事例⑦ 論文作成・検証支援サービス

### 論文執筆支援サービス

- ・執筆内容をリアルタイム分析
- ・関連する文献を表示(文献の全文表示はしない)
- ・関連する情報を翻訳
- ・関心のある情報ソースの更新  
情報検知・送信



### 論文盗作検出サービス

- ・チェック対象の論文を入力
- ・収集済み文献と比較・判定
- ・盗作箇所の表示



19

## 事例⑧ 評判分析サービス

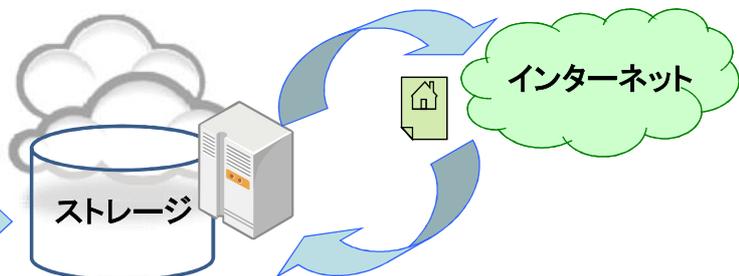
②評判を知りたい  
自社商品の名称等、  
一定の条件を指定



④閲覧

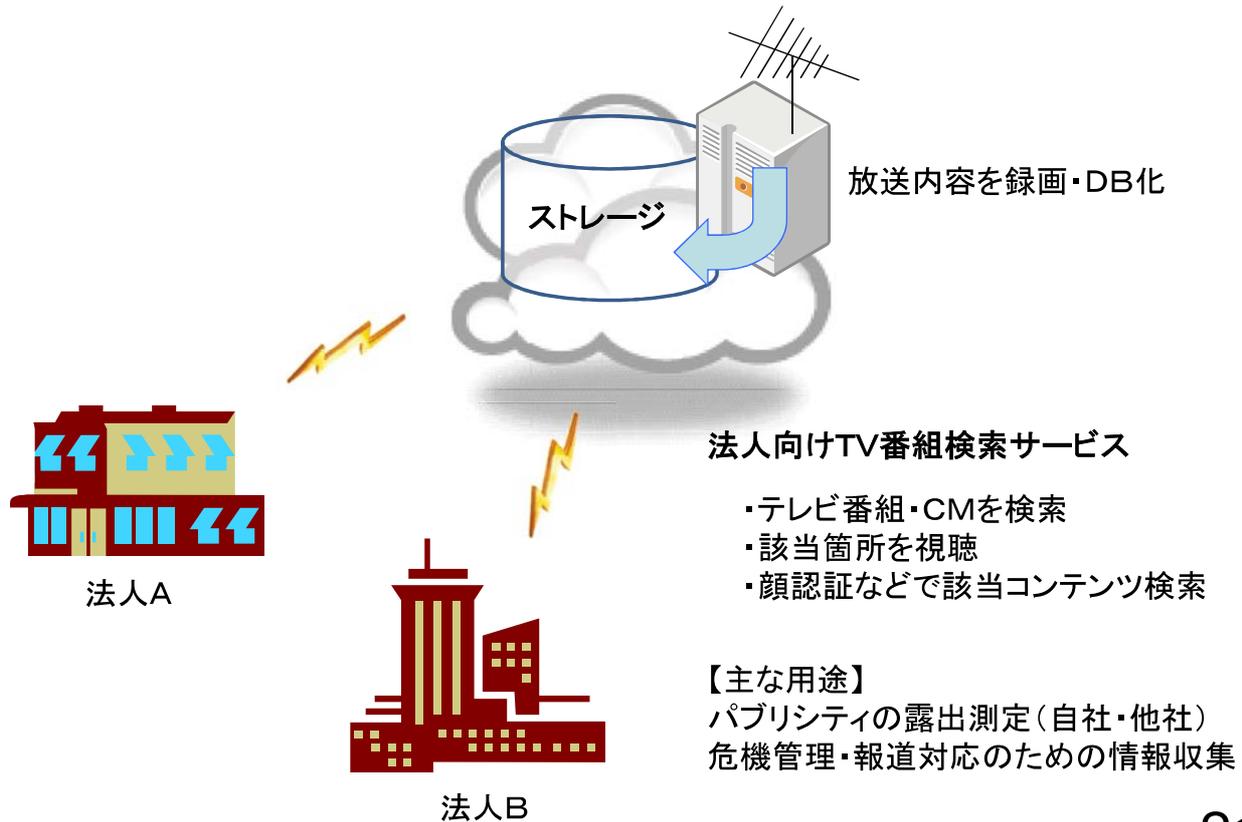
①あらかじめ所定の情報を  
収集・蓄積・加工

③指定された条件をもとに分析  
した結果を含む情報を提供



20

## 事例⑨ 法人向けTV番組検索サービス



21

### (参考) 法人向けTV番組検索サービス 事例

- ✓ JCC「Max Channel」(検索サービスとレコーダー販売)  
[http://www.jcc.co.jp/allchannel\\_recoder/recoder.html](http://www.jcc.co.jp/allchannel_recoder/recoder.html)
- ✓ PTP「SPIDER pro」(検索サービスとレコーダー販売)  
<http://www.ptp.co.jp/spiderpro/>
  - ・『広報のデファクト 実績No.1の信頼性』として400社をこえる対応  
<http://www.ptp.co.jp/spiderpro/case/>
- ✓ VLE「Headline TV」(検索サービス)  
<http://www.vle.jp/headlinetv/>
  - ・『活用方法・導入事例』で、広報、宣伝、営業等でのより具体的なニーズを説明  
<http://www.vle.jp/headlinetv/use/>
- ✓ FUJISOFT「Live on TV」(検索サービス)  
<http://www.fsi.co.jp/lotv/index.html>
- ✓ M Data「Meta TV」(検索サービスとレコーダー販売?)  
<http://mdata.tv/metatv/>

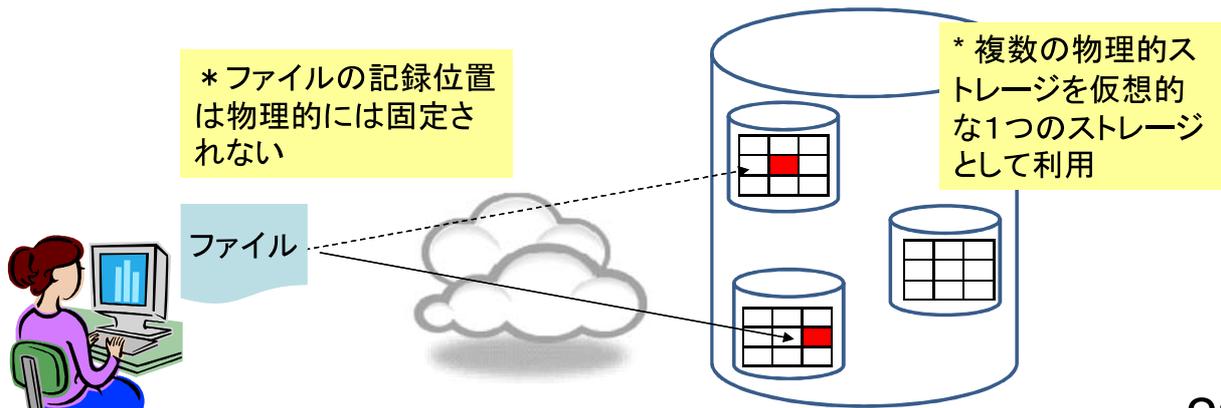


※既存サービスでは、検索サービスとレコーダー販売もしくは検索サービスのみの提供であることが多く、クラウド側で録画している事例は見当たらない。検索サービスを提供するための放送内容のデータベース化は人力によるものであることが多い模様。検索サービスのためのDB化、ユーザー企業内での録画のいずれも該当する権利制限規定なし。

22

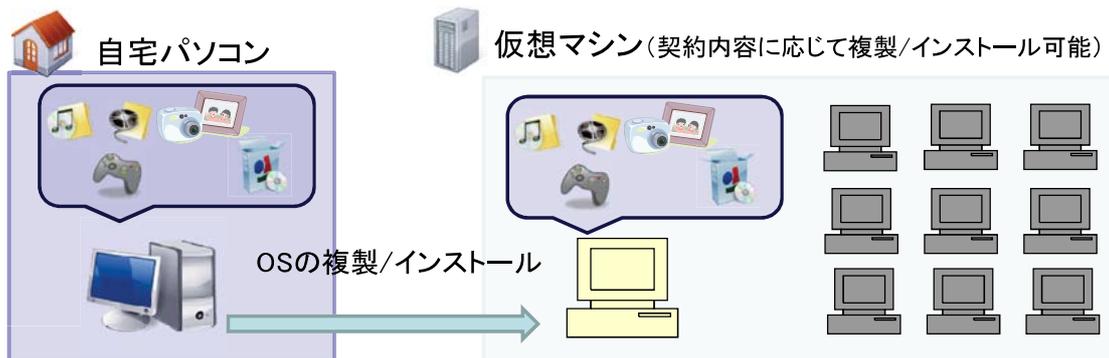
## 事例⑩ 仮想化

- **仮想化**: ITのリソース(CPU、ディスク、OS、アプリ等)をその物理的構成によらず柔軟に活用する仕組み。物理的には1つしかないリソースをあたかも複数あるかのように見せたり、逆に物理的には複数あるリソースをあたかも1つであるかのように見せたりすることで、効率的なIT資源の利用が可能
- 例えば、ストレージ仮想化の場合、ファイルの記録場所は自在に移動できる



23

## (参考) Windows Azure仮想マシンイメージ



自宅で使っていたデスクトップPCの環境を屋外からそのまま利用することができる



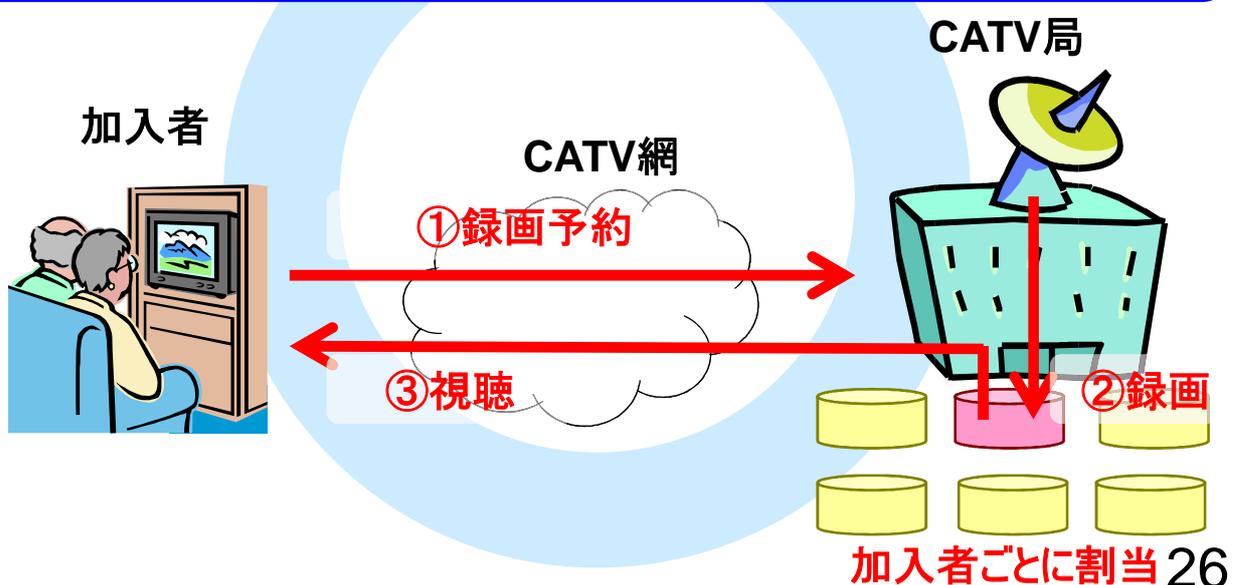
- ✓ クラウド上にPCを複製・PCの環境をクラウド上に作成しそこにインストールもできる
- ✓ 自宅PCにインストールされていたOSやアプリも丸ごと仮想マシンに格納し、リモートから利用できる
- ✓ 音楽、写真、動画データ等もデスクトップに入れていたものが、そのまま仮想マシンに入っている(クラウド上のデータは、物理的には複数の場所に保存し、効率的な管理が可能となっている)

24

# 《米国事例》

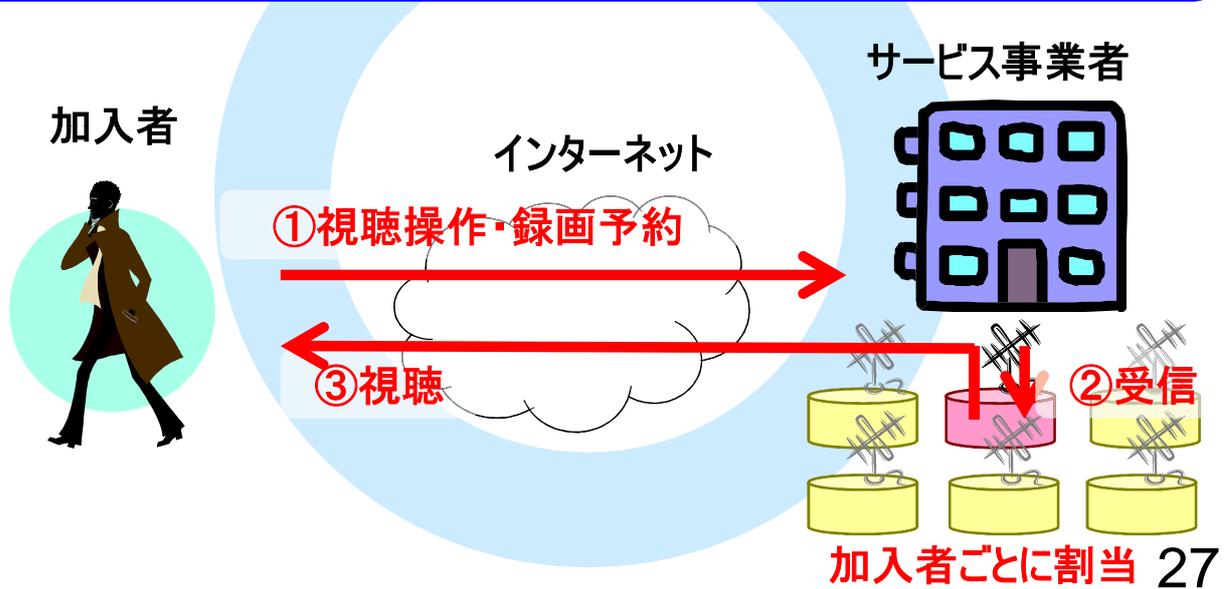
## (米国) Cablevision事件

CATV加入者向け。録画予約した番組をクラウド上の各加入者の領域に録画。当該加入者のみが視聴可能。  
2009年に適法として判決確定。他CATV局も追随。



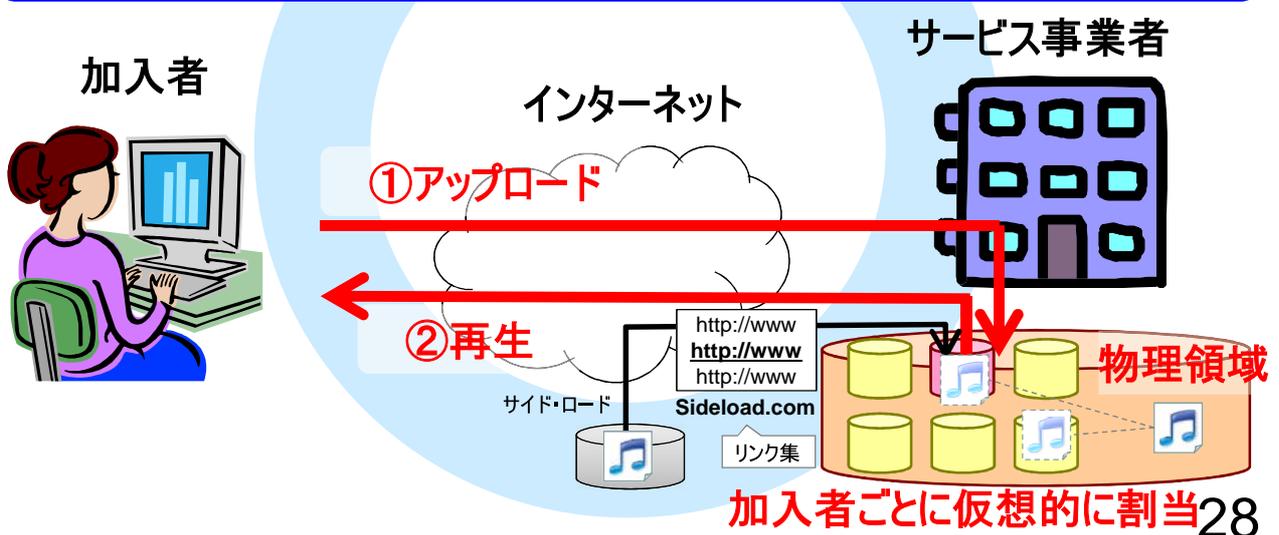
# (米国) Aereo事件

無料放送の放送区域居住者向け。加入者ごとに割り当てた超小型アンテナで受信した放送を各加入者の端末に転送。  
2013年、仮差止申立棄却(高裁)。サービス拡大中。



# (米国) MP3Tunes事件

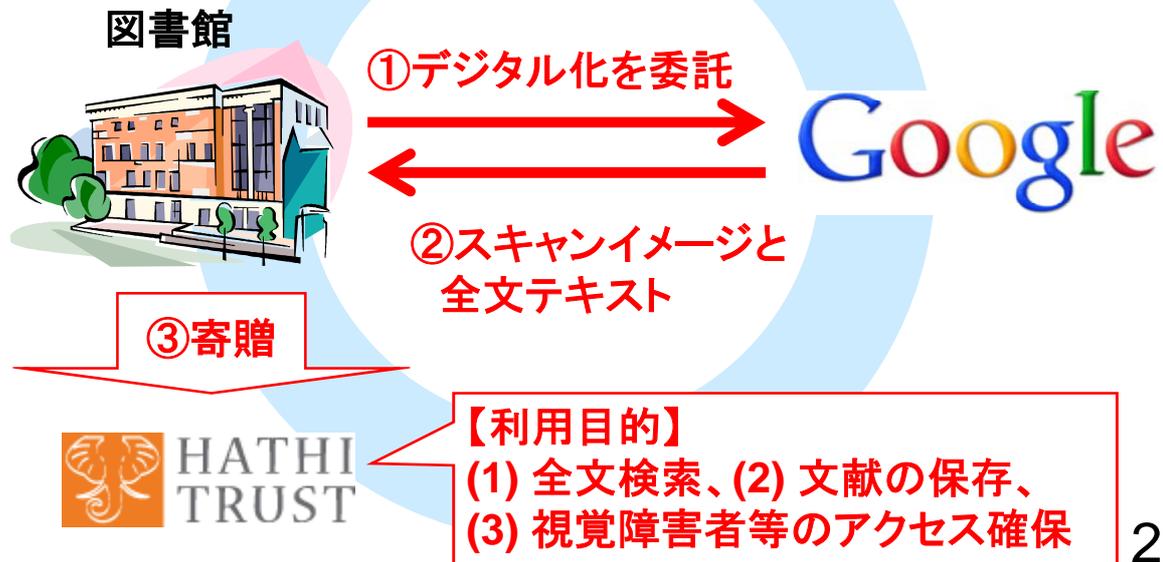
加入者の端末上またはインターネット上の音楽ファイルを加入者ごと仮想的に割り当てられた領域に保存、本人のみ再生可。  
2011年、違法配信コンテンツについて権利者の削除申請に応じていれば適法(地裁)。



# (米国) HathiTrust事件

Googleにデジタル化させて、(1)全文検索、(2)文献の保存、(3)識字障害者等のアクセス確保に利用。

2012年、適法と判断(地裁)。参加機関・寄贈文献拡大中。

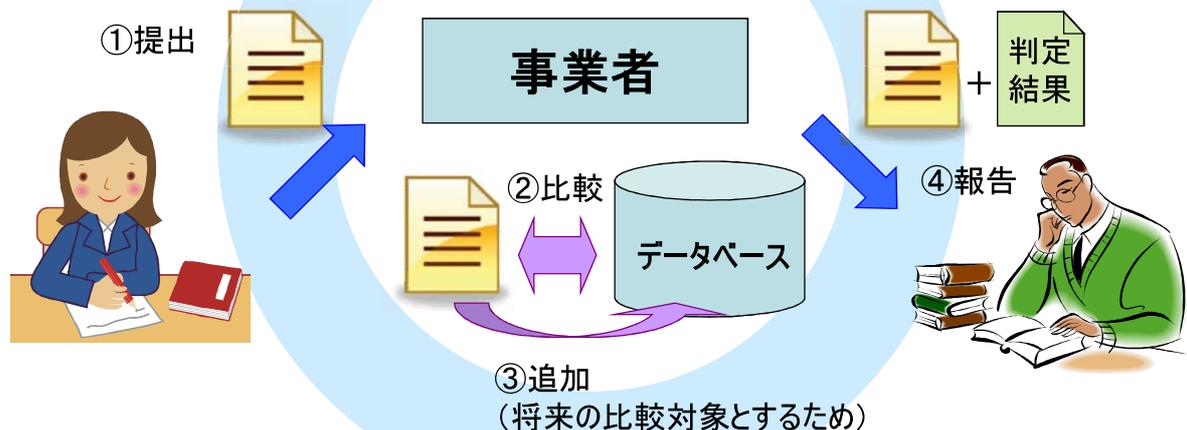


29

# (米国) Turnitin事件

学生の提出した論文が盗作でないかを確認するサービス。過去に提出された論文、インターネット上の情報、その他商用データベースと比較し、オリジナルでない箇所の比率を報告。

2009年、適法と判断(高裁)。



30

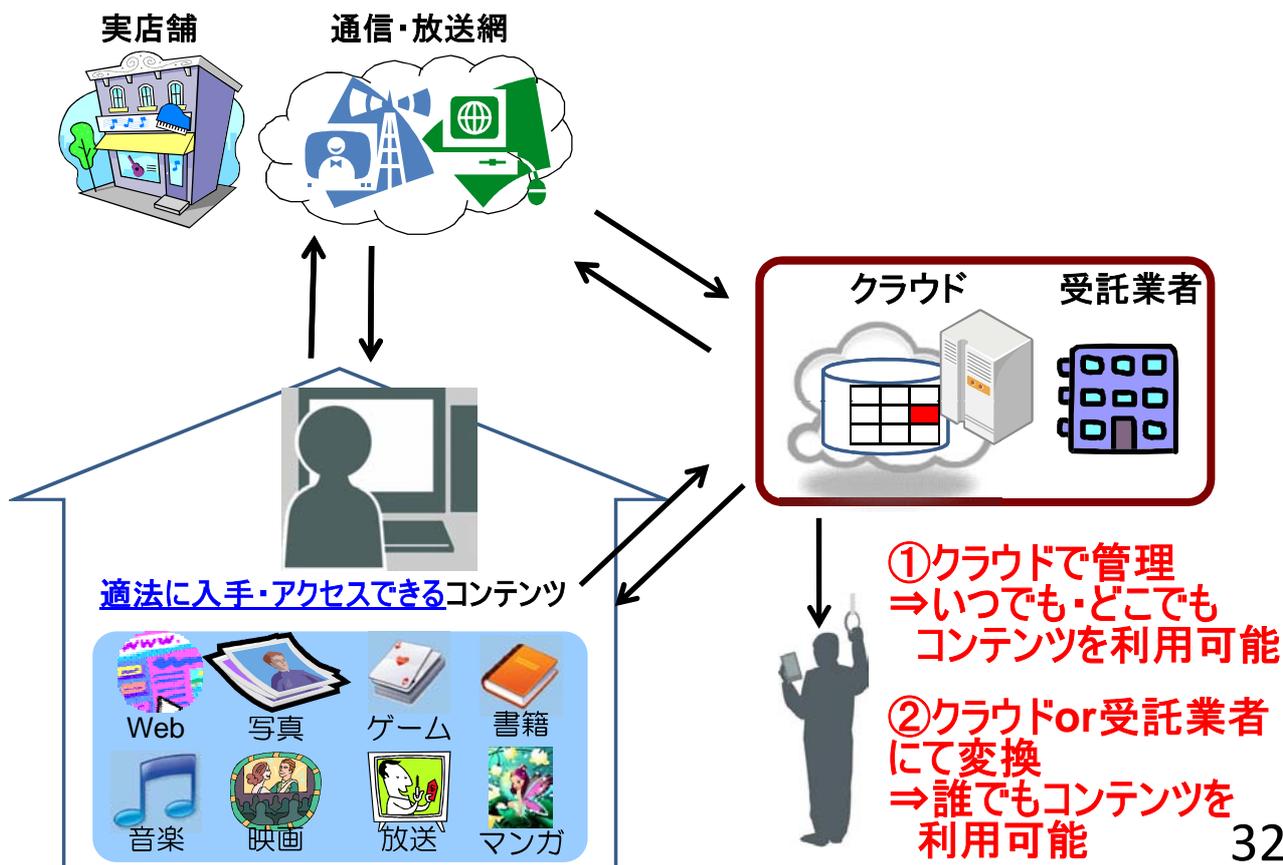
# (米国) 動画等のマッシュアップ

動画や音楽のマッシュアップ(互いに関係のない複数のコンテンツを組み合わせることで別の作品を創作すること)が普及。



31

## 求められる世界観



32

最後に

著作者の正当な利益を不当に害しない

×

技術進歩でできるようになったこと

||

新産業の創出・拡大＋ユーザ利便性向上

## ○ 第三者に複製させることを許容している立法例

調査国	状況
<b>【欧州】</b>	
ドイツ	私的複製を一定の範囲で第三者にさせることができるとする規定あり。(53(1)第二文、53(2)、53(3))
イギリス	「研究及び私的学習」について第三者による複製を想定した規定あり。(29(3))
オーストリア	私的複製を一定の範囲で第三者にさせることができるとする規定あり。(42a)
スイス	私的複製を第三者にさせることができるとする規定あり。(19(2))
フランス	—
イタリア	—
スペイン	—
ポルトガル	—
オランダ	—
ベルギー	—
<b>【北米】</b>	
米国	フェア・ユース規定あり。(107)
カナダ	「研究、私的学習、教育、パロディまたは風刺」について、条文上、利用者による複製に限定しておらず、カナダ最高裁にてユーザの公正な利用のための業者の行為（公衆送信）を適法と判断した判例あり。(29) オンライン上のストレージへの私的複製を明文で許容している。(29.22)
<b>【アジア・オセアニア】</b>	
中国	著作権法改正法案にて権利制限の一般条項あり。(草案第二稿 42 条 1 項 13 号および 42 条 2 項)
韓国	米国型フェア・ユース規定あり。(第 35 条の 3)
シンガポール	米国型フェア・ユース規定あり。(35)
オーストラリア	カナダと同様に「研究または学習」について、条文上、利用者による複製に限定していない。ただし、判例は不明。(40(1))
ニュージーランド	カナダと同様に「研究または私的学習」について、条文上、利用者による複製に限定していない。ただし、判例は不明。(43(1))

(1) ドイツ

- 私的複製を一定の範囲で第三者にさせることができるとする規定あり。(53(1)第二文、53(2)、53(3))

第53条 私的及びその他の自己の使用のための複製

(1) 自然人が、私的使用のために、支持物には係わらず著作物を少量複製することは、その複製が直接的であるか又は間接的であるかを問わず営利を目的としない場合であって、その複製のために明らかに違法に製作され又は公衆提供された原本が用いられないものと認められるときは、許される。この複製について権限を有する者は、複製が無償で行われ、又は複製が任意の写真製版の方法その他類似の効果を有する方法を用いて紙若しくは類似の支持物に行われるものと認められる場合には、その複製物を他人に製作させることもできる。

(2) 著作物の複製物の少量を製作し又は製作させることは、次の各号に掲げる目的に応じ、それぞれ当該各号に定める条件に従う場合には、許される。

1. 自己の学術的使用に供するため 複製がその目的上必要と認められ、かつ業を目的としない場合にかぎる。
2. 自己の記録保存所に受け入れるため 複製がその目的上必要であって、複製のための原本として自己の著作物現品が使用されるものと認められる場合にかぎる。
3. 時事問題に関する自己の情報収集のため 放送によって送信された著作物について複製が行われる場合。
4. その他の自己の使用に供するため
  - a) 発行された著作物の小部分について、又は新聞若しくは雑誌において発行されている編集構成物の少量について複製が行われる場合。
  - b) 少なくとも2年前から絶版となっている著作物について複製が行われる場合。

第1文第2号の場合においては、次の各号のいずれかに加えて掲げるときにかぎり、許される。

1. 複製が、任意の写真製版の方法その他類似の効果を有する方法を用いて、紙又は類似の支持物に行われるとき。
2. 専らアナログによる使用が行われるとき。
3. 記録保存所が公共の利益において業務を行い、かつ直接的であるか又は間接的であるかを問わず、経済的又は営利の目的を追求しないとき。

第1文第3号及び第4号の場合においては、第2文第1号又は第2号の要件のいずれかが加えて存するときにかぎり、許される。

(3) 次の各号のいずれかに掲げる目的のため、著作物の小部分、僅かな分量からなる著作物又は新聞若しくは雑誌において発行され若しくは公衆提供された編集構成物の少量について、その複製物を製作し又は製作させることは、複製がその目的上必要な場合にかぎり、許される。学校の授業の用に供するよう特定された著作物を複製することは、常に権限を有する者の同意がある場合にのみ許される。

1. 学校における授業の解説を目的として、養成及び研修教育に関する非営利施設において、並びに職業教育に関する施設において、授業参加者のために必要とされる部数だけ、その自己の使用に供するため
2. 国家試験、並びに、学校、大学、養成及び研修教育に関する非営利施設並びに職業教育に関する施設における試験のために、必要とされる部数だけ、その自己の使用に供するため

(4) 次に掲げるものの複製は、その複製が筆写によらずに行われる場合にあつては、常に権限を有する者の同意を得たときにのみ許されるものとし、その他、第2項第1文第2号の要件が充たされるときに、又は少なくとも2年前から絶版となっている書籍又は雑誌の著作物について自己の使用に供するために、許されるものとする。

- a) 音楽の著作物の文字記号による採譜物
- b) 書籍又は雑誌で、実質的に完全複製が行われるもの

(5) 第1項、第2項第1文第2号から第4号まで及び第3項第2号は、データベースの著作物で、その素材が電子的手段を用いて個別に使用可能であるものには適用しない。第2項第1号及び第3項第1号は、学術的使用及び授業における使用が業として行われるものでないことを条件として、当該データベースの著作物に適用する。

(6) 複製物は、頒布し、又は公衆への再生のために使用してはならない。ただし、新聞及び絶版の著作物について適法に製作された複製物、並びに著作物現品でその小規模な損壊又は滅失の部分が複製物によって補修されているものを貸出すことは、許される。

(7) 著作物の公衆への口述、上演・演奏又は上映を録画物又はレコードに収録すること、造形美術の著作物の設計図及び下図を実施すること、並びに建築の著作物を模造することは、常に権限を有する者の同意を得た場合にかぎり、許される。

[http://www.cric.or.jp/gaikoku/germany/germany\\_c1a.html#1\\_6](http://www.cric.or.jp/gaikoku/germany/germany_c1a.html#1_6)

(原文) [http://www.wipo.int/wipolex/en/text.jsp?file\\_id=239044](http://www.wipo.int/wipolex/en/text.jsp?file_id=239044)

## (2) イギリス

➤ 「研究及び私的学習」について第三者による複製を想定した規定あり。(29(3))

(研究及び私的学習)

### 第29条

(1) 非商業目的のための研究を目的とする文芸、演劇、音楽又は美術の著作物の公正利用は、その著作物のいずれの著作権をも侵害しない。ただし、十分な出所明示を伴うことを条件とする。

(1A) 削除

(1B) 第1項に定める目的のための公正利用に関連して、實際上その他の理由のために出所明示が不可能である場合には、いずれの出所明示も、要求されない。

(1C) 私的学習を目的とする文芸、演劇、音楽又は美術の著作物の公正利用は、その著作物のいずれの著作権をも侵害しない。

(2) 研究又は私的学習を目的とする発行された版の印刷配列の公正利用は、その配列のいずれの著作権をも侵害しない。

(3) **研究者又は学習者自身以外の者による複製**は、次に掲げるいずれかに該当するときは、公正利用ではない。

(a) 司書又は司書のために行動する者の場合には、第40条に基づく規則が第38条又は第39条(記事又は発行された著作物の部分——同一資料の多数の複製物に対する制限)に基づいて行われることを許さないいずれかの行為をその者が行うとき。

(b) 他のいずれの場合にも、複製を行う者が、その複製が実質的に同一の時に、かつ、実質的に同一の目的のために2人以上の者に提供される実質的に同一の資料の複製物となることを知り、又はそう信じる理由を有するとき。

(4) 次に掲げる行為は、公正利用ではない。

(a) 低いレベルの言語で表現されたコンピュータ・プログラムをより高いレ

ベルの言語で表現されたバージョンに変換すること。

(b) そのプログラムをそのように変換する過程において付随的に、そのプログラムを複製すること。(これらの行為は、第 50 条の B (逆コンパイル) に従って行われる場合には、許される行為である。)

(4A) コンピュータ・プログラムのいずれかの要素の基礎となるアイデア (着想) 及び原理を決定するためにそのプログラムの機能を観察し、研究し、又は検査することは、公正利用ではない。(これらの行為は、第 50 条の BA (観察、研究及び検査) に従って行われる場合には、許される。)

(5) 削除

[http://www.cric.or.jp/gaikoku/england/england\\_c3.html#13\\_29](http://www.cric.or.jp/gaikoku/england/england_c3.html#13_29)

(原文) <http://www.legislation.gov.uk/ukpga/1988/48/section/29>

### (3) オーストリア

➤ 私的複製を一定の範囲で第三者にさせることができるとする規定あり。(42a)

§ 42a. Auf Bestellung dürfen unentgeltlich einzelne Vervielfältigungsstücke auch zum eigenen Gebrauch eines anderen hergestellt werden. Eine solche Vervielfältigung ist jedoch

auch entgeltlich zulässig,

1. wenn die Vervielfältigung mit Hilfe reprographischer oder ähnlicher Verfahren vorgenommen wird;
2. wenn ein Werk der Literatur oder Tonkunst durch Abschreiben vervielfältigt wird;
3. wenn es sich um eine Vervielfältigung nach § 42 Abs. 3 handelt.

(Google 翻訳)

§ 42a. To order free single copies may also be made for private use of another. Such duplication is also allowed for payment,

- 1, where the reproduction is made by means of reprographic or similar process;
- 2, when a work of literature or music is reproduced by transcription;
- 3, when it is a duplication of § 42 para 3.

[http://www.wipo.int/wipolex/en/text.jsp?file\\_id=230141](http://www.wipo.int/wipolex/en/text.jsp?file_id=230141)

### (4) スイス

➤ 私的複製を第三者にさせることができるとする規定あり。(19(2))

Art. 19 Verwendung zum Eigengebrauch

1 Veröffentlichte Werke dürfen zum Eigengebrauch verwendet werden. Als Eigengebrauch gilt:

- a. jede Werkverwendung im persönlichen Bereich und im Kreis von Personen, die unter sich eng verbunden sind, wie Verwandte oder Freunde;
- b. jede Werkverwendung der Lehrperson für den Unterricht in der Klasse;
- c. das Vervielfältigen von Werkexemplaren in Betrieben, öffentlichen Verwaltungen, Instituten, Kommissionen und ähnlichen Einrichtungen für die interne Information oder Dokumentation.

2 Wer zum Eigengebrauch berechtigt ist, darf unter Vorbehalt von Absatz 3 die dazu

erforderlichen Vervielfältigungen auch durch Dritte herstellen lassen; als Dritte im Sinne dieses Absatzes gelten auch Bibliotheken, andere öffentliche Institutionen und Geschäftsbetriebe, die ihren Benutzern und Benutzerinnen Kopiergeräte zur Verfügung stellen.

3 Ausserhalb des privaten Kreises nach Absatz 1 Buchstabe a sind nicht zulässig:

- a. die vollständige oder weitgehend vollständige Vervielfältigung im Handel erhältlicher Werkexemplare;
- b. die Vervielfältigung von Werken der bildenden Kunst;
- c. die Vervielfältigung von graphischen Aufzeichnungen von Werken der Musik;
- d. die Aufnahme von Vorträgen, Aufführungen oder Vorführungen eines Werkes auf Ton-, Tonbild- oder Datenträger.

3bis Vervielfältigungen, die beim Abrufen von erlaubterweise zugänglich gemachten Werken hergestellt werden, sind von den in diesem Artikel enthaltenen Einschränkungen des Eigengebrauchs sowie von den Vergütungsansprüchen nach Artikel 20 ausgenommen.

4 Dieser Artikel findet keine Anwendung auf Computerprogramme.

(Google 翻訳)

Article 19 Use for personal use

- 1 Published works may be used for personal use. Considered as personal use:
  - a. each work using the personal level and in the circle of people who are closely connected, such as relatives or friends;
  - b. each plant using the teacher to teach the class;
  - c. the reproduction of copies of the work in enterprises, public administrations, institutes, commissions and similar bodies for internal information or documentation.

2 Who is eligible for personal use, subject to paragraph 3, **the requisite copies can be produced by third parties**, as a third party for the purposes of this paragraph, libraries, other public institutions and businesses that provide its users and users who make copiers available.

- 3 outside the private circle of paragraph 1 letter a are not allowed:
  - a. the complete or extensive copying of commercially available copies of the work;
  - b. the reproduction of works of visual art;
  - c. the reproduction of graphic representations of musical works;
  - d. the recording of the delivery, performance or presentation of a work on audio, sound image or disk.

3bis reproductions that are made to retrieve lawfully made available to plants are exempted from the restrictions contained in this article of its own use, and of the compensation claims under Article 20.

4 This article shall not apply to computer programs.

[http://www.admin.ch/ch/d/sr/231\\_1/a19.html](http://www.admin.ch/ch/d/sr/231_1/a19.html)

(5) 米国

➤ フェア・ユース規定あり。(107)

第107条 排他的権利の制限：フェア・ユース

第106条および第106A条の規定にかかわらず、批評、解説、ニュース報道、教授(教室における使用のために複数のコピーを作成する行為を含む)、研究または調査等を目的とする著作権のある著作物のフェア・ユース(コピーまたはレコードへの複製その他第106条に定める手段による使用を含む)は、著作権の侵害とならない。著作物の使用がフェア・ユースとなるか否かを判断する場合に考慮すべき要素は、以下のものを含む。

- (1) 使用の目的および性質(使用が商業性を有するかまたは非営利的教育目的かを含む)。
- (2) 著作権のある著作物の性質。
- (3) 著作権のある著作物全体との関連における使用された部分の量および実質性。
- (4) 著作権のある著作物の潜在的市場または価値に対する使用の影響。

上記のすべての要素を考慮してフェア・ユースが認定された場合、著作物が未発行であるという事実自体は、かかる認定を妨げない。

[http://www.cric.or.jp/gaikoku/america/america\\_c1a.html#107](http://www.cric.or.jp/gaikoku/america/america_c1a.html#107)

(原文) <http://www.copyright.gov/title17/92chap1.html#107>

(6) カナダ

- 「研究、私的学習、教育、パロディ、風刺」について、条文上、利用者による複製に限定しておらず、カナダ最高裁にてユーザの公正な利用のための業者の行為(公衆送信)を適法と判断した判例あり。

29. Fair dealing for the purpose of research, private study, education, parody or satire does not infringe copyright.

<http://laws-lois.justice.gc.ca/eng/acts/C-42/page-18.html#h-26>

Society of Composers, Authors and Music Publishers of Canada v. Bell Canada, 2012 SCC 36 (音楽を配信するオンラインサービスプロバイダーがユーザに数十秒のプレビューを提供することが29条のフェアディーリングに該当するかが争われた事件。プレビューが、ユーザの視点から「research」に該当する(購入するかどうかを判断するための調査)ことを理由に、29条のフェアディーリングに該当するとして、当該オンラインサービスプロバイダーは著作権を侵害しないと結論している。)

<http://scc.lexum.org/decisia-scc-csc/scc-csc/scc-csc/en/item/9996/index.do>

- インターネット上のストレージへの複製も適法な私的複製としている。

*Reproduction for private purposes*

29.22 (1) It is not an infringement of copyright for an individual to reproduce a work or other subject-matter or any substantial part of a work or other subject-matter if

- (a) the copy of the work or other subject-matter from which the reproduction is made is not an infringing copy;

- (b) the individual legally obtained the copy of the work or other subject-matter from which the reproduction is made, other than by borrowing it or renting it, and owns

or is authorized to use the medium or device on which it is reproduced;

(c) the individual, in order to make the reproduction, did not circumvent, as defined in section 41, a technological protection measure, as defined in that section, or cause one to be circumvented;

(d) the individual does not give the reproduction away; and

(e) the reproduction is used only for the individual's private purposes.

*Meaning of "medium or device"*

(2) For the purposes of paragraph (1)(b), a "medium or device" includes digital memory in which a work or subject-matter may be stored for the purpose of allowing the telecommunication of the work or other subject-matter **through the Internet or other digital network.**

*Limitation — audio recording medium*

(3) In the case of a work or other subject-matter that is a musical work embodied in a sound recording, a performer's performance of a musical work embodied in a sound recording or a sound recording in which a musical work or a performer's performance of a musical work is embodied, subsection (1) does not apply if the reproduction is made onto an audio recording medium as defined in section 79.

*Limitation — destruction of reproductions*

(4) Subsection (1) does not apply if the individual gives away, rents or sells the copy of the work or other subject-matter from which the reproduction is made without first destroying all reproductions of that copy that the individual has made under that subsection.

<http://laws-lois.justice.gc.ca/eng/acts/C-42/page-19.html#h-28>

カナダ政府の公表する Fact Sheet では、2012 年改正で新たに認められた権利制限について「Format shifting: Allows consumers to copy and retrieve legitimately acquired content, such as songs, to devices they own, such as smart phones and MP3 players, or **to or from online personal storage space they control.**」と説明している。

<http://www.droitdauteurequilibre.gc.ca/eic/site/crp-prda.nsf/eng/rp01186.html>

(7) 中国

- ▶ 著作権法改正法案にて権利制限の一般条項あり。(草案第二稿 42 条 1 項 13 号および 42 条 2 項)

(JETRO による翻訳)

第四十二条 次の各号に掲げる状況において著作物を利用する場合は、著作権者の許諾を必要とせず、著作権者に報酬を支払わなくてもよい。但し、著作者の氏名及び著作物の名称、著作物の出典を明示しなければならず、かつ著作権者が本法により享有するその他の権利を侵害してはならない。

一、個人的な学習、研究又は鑑賞のために、他人により既に公表された著作物の一部を 1 部複製する場合

二、ある著作物を紹介、評論、又はある問題を説明するために、著作物において他人により既に公表された著作物の中、主要又は実質的な部分を除く部分を適切に引用する場合

三、時事ニュースを報道するために、新聞・刊行物、放送局・テレビ局、情報ネットワーク等のメディア媒体で既に公表された著作物をやむを得ず再現又は引用する場合

四、新聞・刊行物、放送局・テレビ局、情報ネットワーク等のメディア媒体が、他の新聞・刊行物、放送局・テレビ局、情報ネットワーク等のメディア媒体により既に公表された政

治、経済、宗教問題に関する時事的文章を掲載又は放送する場合、但し著作者が使用を許諾しない旨を表明している場合はこの限りでない

五、新聞・刊行物、放送局・テレビ局、情報ネットワーク等のメディア媒体が、公衆の集会において公表された演説を掲載又は放送する場合、但し著作者が使用を許諾しない旨を表明している場合はこの限りでない

六、学校の教室における授業又は科学研究のために、既に公表された著作物を翻訳又は少量複製し、授業又は科学研究にかかる者の使用に供する場合、但しそれを出版又は頒布してはならない

七、国家機関が公務執行のために、既に公表された著作物を合理的な範囲内で使用する場合

八、図書館、公文書館、記念館、博物館、美術館等が陳列又は版本を保存する必要から当該館が収蔵する著作物を複製する場合

九、既に公表された著作物を無償で実演する場合、当該実演とは公衆から費用を徴収せず実演家にも報酬を支払わない場合をいう

十、屋外公共場所に設置又は陳列されている美術の著作物につき、模写、描写、撮影、録画して公衆に提供する場合、但し当該美術著作物の表現方式と同じ方式で当該美術著作物を複製、陳列、公開伝達してはならない

十一、中国の自然人、法人又はその他の組織により既に公表済みの漢言語により創作された著作物を、少数民族の言語文字に翻訳し国内で出版及び頒布する場合

十二、既に公表された著作物を点字にして出版する場合

十三、その他の状況

前項に規定する方式により著作物を利用するときは、当該著作物の正常な使用を妨げてはならず、著作権者の合法的な利益を不合理に侵害してはならない。

<http://www.jetro.go.jp/world/asia/cn/ip/law/opinion.html>

(原文) <http://www.gapp.gov.cn/cms/html/21/508/201207/759718.html>

#### (8) 韓国

➤ 米国型フェア・ユース規定あり。(第 35 条の 3)

##### 第 35 条の 3 (著作物の公正な利用)

- ① 第 23 条から第 35 条の 2 まで、第 101 条の 3 から第 101 条の 5 までの場合以外に、著作物の通常の利用方法と衝突せず、著作者の正当な利益を不当に害しない場合には、報道、批評、教育、研究等のために著作物を利用することができる。
- ② 著作物利用行為が第 1 項に該当するか否かを判断する際には、次の各号の事項等を考慮しなければならない。
  1. 営利性または非営利性など利用の目的および性格
  2. 著作物の種類および用途
  3. 利用された部分が著作物全体で占める比重とその重要性
  4. 著作物の利用が著作物の現在の市場または価値や潜在的な市場または価値に及ぼす影響

張 睿暎著「WINDOW2013 最近の韓国著作権法改正とその後」(コピーライト 2013 年 2 月号掲載) より

#### (9) シンガポール

➤ 米国型フェア・ユース規定あり。(35)

Fair dealing in relation to works

35.—(1) Subject to this section, a fair dealing with a literary, dramatic, musical or artistic work, or with an adaptation of a literary, dramatic or musical work, for any purpose other than a purpose referred to in section 36 or 37 shall not constitute an infringement of the copyright in the work.

[52/2004]

(1A) The purposes for which a dealing with a literary, dramatic, musical or artistic work, or with an adaptation of a literary, dramatic or musical work, may constitute a fair dealing under subsection (1) shall include research and study.

[52/2004]

(2) For the purposes of this Act, the matters to which regard shall be had, in determining whether a dealing with a literary, dramatic, musical or artistic work or with an adaptation of a literary, dramatic or musical work, being a dealing by way of copying the whole or a part of the work or adaptation, constitutes a fair dealing with the work or adaptation for any purpose other than a purpose referred to in section 36 or 37 shall include —

(a) the purpose and character of the dealing, including whether such dealing is of a commercial nature or is for non-profit educational purposes;

(b) the nature of the work or adaptation;

(c) the amount and substantiality of the part copied taken in relation to the whole work or adaptation;

(d) the effect of the dealing upon the potential market for, or value of, the work or adaptation; and

(e) the possibility of obtaining the work or adaptation within a reasonable time at an ordinary commercial price.

[52/2004]

(3) Notwithstanding subsection (2), a dealing with a literary, dramatic or musical work, or with an adaptation of such a work, being a dealing by way of the copying, for the purposes of research or study —

(a) if the work or adaptation comprises an article in a periodical publication, of the whole or a part of that work or adaptation; or

(b) in any other case, of not more than a reasonable portion of the work or adaptation,

shall be taken to be a fair dealing with that work or adaptation for the purpose of research or study.

[52/2004]

(4) Subsection (3) shall not apply to a dealing by way of the copying of the whole or a part of an article in a periodical publication if another article in that publication, being an article dealing with a different subject-matter, is also copied.

<http://statutes.agc.gov.sg/aol/search/display/view.w3p;ident=e986e24c-dfa8-44b7-b61e-27216b5ef8ff;page=0;query=CompId%3A2fb5de3e-0ec7-457a-a12e-6d84023041d4;rec=0;resUrl=http%3A%2F%2Fstatutes.agc.gov.sg%2Faol%2Fbrowse%2FtitleResults.w3p%3Bletter%3DC%3Btype%3DactsAll#pr35-he>.

(10) オーストラリア

- カナダと同様に「研究または学習」について、条文上、利用者による複製に限定していない。ただし、判例は不明。(40(1))

40 Fair dealing for purpose of research or study

(1) A fair dealing with a literary, dramatic, musical or artistic work, or with an adaptation of a literary, dramatic or musical work, for the purpose of research or study does not constitute an infringement of the copyright in the work.

(1A) A fair dealing with a literary work (other than lecture notes) does not constitute an infringement of the copyright in the work if it is for the purpose of, or associated with, an approved course of study or research by an enrolled external student of an educational institution.

(1B) In subsection (1A) the expression lecture notes means any literary work produced for the purpose of the course of study or research by a person lecturing or teaching in or in connection with the course of study or research.

(2) For the purposes of this Act, the matters to which regard shall be had, in determining whether a dealing with a literary, dramatic, musical or artistic work or with an adaptation of a literary, dramatic or musical work, being a dealing by way of reproducing the whole or a part of the work or adaptation, constitutes a fair dealing with the work or adaptation for the purpose of research or study include:

(a) the purpose and character of the dealing;

(b) the nature of the work or adaptation;

(c) the possibility of obtaining the work or adaptation within a reasonable time at an ordinary commercial price;

(d) the effect of the dealing upon the potential market for, or value of, the work or adaptation; and

(e) in a case where part only of the work or adaptation is reproduced—the amount and substantiality of the part copied taken in relation to the whole work or adaptation.

(3) Despite subsection (2), a reproduction, for the purpose of research or study, of all or part of a literary, dramatic or musical work, or of an adaptation of such a work, contained in an article in a periodical publication is taken to be a fair dealing with the work or adaptation for the purpose of research or study.

(4) Subsection (3) does not apply if another article in the publication is also reproduced for the purpose of different research or a different course of study.

(5) Despite subsection (2), a reproduction, for the purpose of research or study, of not more than a reasonable portion of a work or adaptation that is described in an item of the table and is not contained in an article in a periodical publication is taken to be a fair dealing with the work or adaptation for the purpose of research or study. For this purpose, reasonable portion means the amount described in the item.

---

**Works, adaptations and reasonable portions**

---

<b>Item</b>	<b>Work or adaptation</b>	<b>Amount that is reasonable portion</b>
1	A literary, dramatic or musical work (except a computer program), or an adaptation of such a work, that is contained in a published edition of at least 10 pages	(a) 10% of the number of pages in the edition; or (b) if the work or adaptation is divided into chapters—a single chapter
2	A published literary work in electronic form (except a computer program or an electronic compilation, such as a database), a published dramatic work in electronic form or an adaptation published in electronic form of such a literary or dramatic work	(a) 10% of the number of words in the work or adaptation; or (b) if the work or adaptation is divided into chapters—a single chapter

---

(6) Subsection (5) applies to a reproduction of a work or adaptation described in both items of the table in that subsection even if the amount of the work or adaptation reproduced is not more than a reasonable portion (as defined in that subsection) on the basis of only one of those items.

(7) If:

(a) a person makes a reproduction of a part of a published literary or dramatic work or published adaptation of a literary or dramatic work; and

(b) the reproduction is of not more than a reasonable portion (as defined in subsection (5)) of the work or adaptation;

subsection (5) does not apply in relation to any subsequent reproduction made by the person of any other part of the same work or adaptation.

(8) Subsections 10(2), (2A), (2B) and (2C) do not affect subsection (5), (6) or (7) of this section.

[http://www.comlaw.gov.au/Details/C2012C00265/Html/Text#\\_Toc317846219](http://www.comlaw.gov.au/Details/C2012C00265/Html/Text#_Toc317846219)

(11) ニュージーランド

- カナダと同様に「研究または私的学習」について、条文上、利用者による複製に限定していない。ただし、判例は不明。(43(1))

43 Research or private study

(1) Fair dealing with a work for the purposes of research or private study does not infringe copyright in the work.

(2) For the avoidance of doubt, it is hereby declared that fair dealing with a published edition for the purposes of research or private study does not infringe copyright in either the typographical arrangement of the edition or any literary, dramatic, musical, or artistic work or part of a work in the edition.

(3) In determining, for the purposes of subsection (1), whether copying, by means of a reprographic process or by any other means, constitutes fair dealing for the purposes of research or private study, a court shall have regard to—

(a) the purpose of the copying; and

(b) the nature of the work copied; and

(c) whether the work could have been obtained within a reasonable time at an ordinary commercial price; and

(d) the effect of the copying on the potential market for, or value of, the work; and

(e) where part of a work is copied, the amount and substantiality of the part copied taken in relation to the whole work.

(4) This section does not authorise the making of more than 1 copy of the same work, or the same part of a work, on any one occasion, but in this subsection copy does not include a non-infringing transient reproduction to which section 43A applies.

<http://www.legislation.govt.nz/act/public/1994/0143/latest/DLM345962.html>